

鴨川小学校だより

令和6年4月30日第4号（保護者の皆様へ）

『意欲を育てるために』

「やるぞう!」「がんばるぞう!」というのは、意欲です。一方で、「しなさい」は、どうでしょう。私自身も、これまで、どれだけこの言葉を使ってしまったことか……。保護者は皆、大切な我が子が失敗しないように、辛い思いをしないようにと思います。それは、当然のことであり、もしかしたら「しなさい」には、そんな保護者の気持ちが含まれているのかもしれませんが。しかし、いつも「ああしなさい」「こうしなさい」と大人から言われると、子どもたちの意欲は湧いてこず、自分で考えることができません。

子どもは様々なチャレンジと失敗を繰り返し、そこからたくさんのことを学んでいきます。試行錯誤しながら、自分で考え、判断し、行動する、自立のための大切な学びです。意欲を育てるためには、時間がかかります。私たち大人の役目は、失敗しないようにルールを敷くことではなく、言いたいことをぐっところえ、時に見守り、時に解決の方法（答えではなく）をともに考えてあげることではないかと、これまでの自分自身を反省しつつ、改めて感じています。

■楽しかった全校遠足

鴨川小学校の最後の全校遠足として、大阪の海遊館に行ってきました。班行動をしながら、いろいろと見学しました。お弁当もおいしくいただき、みんなで協力し合って、とてもとても楽しい一日にできました。



※交通事故などにはくれぐれも気をつけて、子どもたちが健康で安全なゴールデンウィークを過ごすことができますようお願いいたします。（校長 福井 明）